

JOB No.
27いす式階段昇降機の
設計・開発者

職場では
こんな人も
動いています

- 製造
- 生産管理
- 品質保証
- 営業
- 企画
- 調達
- 財務管理
- 人事
- DX 推進

この仕事のキーワード

福祉・社会貢献
ものづくり
やさしさ
チャレンジ
階段
移動

こんな人に向いています

人と関わることが好き
ものづくりが好き
相手の立場で考えられる
利用者の想いに寄り添える
柔軟な発想力がある
新しい視点で考えられる



快適な“普段の生活”をサポートする福祉機器を開発しています

いすに座ったままで階段を移動できる機械を製造しています。これがあれば下半身などが不自由な人も階段の昇り降りができます。設置した後、利用される方に喜んでいただいた瞬間はこの仕事の大きな喜びです。私の仕事内容は“商品の販売・据え付け”と“新商品開発”の二つです。新商品の開発では、お客様から要望を集めて改善点を見つけ出します。性能の向上だけでなく、操作性やデザインの改良も行い、より快適な製品づくりを目指しています。

check!

私がこの仕事に
就いたきっかけ

学生時代に機械の展示会でいす式階段昇降機を見て興味を持ちました。社会に貢献できる素晴らしい活動だと思い就職を希望しました。機械の製造は分業が多いですが、ここでは設計から納入まで一貫して行います。お客様の顔が見えるのも大きな魅力です。

入社17年目 中谷さん

いす式階段昇降機の設計・開発者の仕事内容

ニーズの調査・聞き取り

開発のもととなる要望を調査し、改善点をまとめていきます。営業担当や販売代理店の意見のほか、直接お客様にお聞きした意見も参考にしています。



設計

改善点をもとに新機種の設計を進めます。設計の作業はパソコン上でCADソフトを操作します。学生時代に学んだ機械工学の知識が役立っています。



試作

設計図を元に試作品を作ります。工場内で実際に動かしてみることも可能です。製造部門も同じ場所にいるので意見交換がしやすい環境です。



検証

試作品でテストを実施し、問題がないか検証をします。何度もテストを繰り返し、製品化を進めます。新商品は数年に一度のタイミングで発表します。



必要な資格・スキル

- 特定の資格は必須ではありませんが、図面を描く機会があるため、機械工学の知識があると業務がスムーズに進みます。また、電気回路や配線に関する知識も生かれます。ものづくりや機械いじりが好きな方には、楽しみながら取り組める仕事です。利用者の視点に立てることも大切な要素です。

大同工業株式会社

加賀市熊坂町イ197 TEL/0761-72-1234

創業/1933年5月 従業員数/818名(単独)・2,480名(連結)

支店/国内:3工場 6営業所、海外:11ヵ国 17拠点

大同工業株式会社



HP



Instagram

会社見学
OK出張授業
OK

大同工業株式会社ではこんな仕事をしています



各種チェーンの製造

自動車やバイクなどのチェーンを設計から部品製作、組み立て・出荷まで一貫生産しています。一本のチェーンでも数百個以上の部品で構成されており、一つひとつの精度が重要です。



女性従業員の活躍

女性の社員もいろいろな仕事で活躍できる環境があります。一人ひとりの得意なことや経験を生かし、新しいことを学びながら成長し、長く働ける職場をつくっています。



能登復興ボランティアの実施

能登半島地震の復興支援として従業員がボランティア活動に参加し、支援物資の運搬や清掃活動を行いました。今後も継続的な支援を続けていきます。



工場見学の受け入れ

地域の小学生の工場見学を受け入れています。次世代を担う子供たちに日本の“ものづくり”について学ぶ機会を提供するとともに、地域社会とのふれあいを大切にしています。

車いすラグビーの応援

「いす式階段昇降機」などの福祉用の機械は、パラスポーツと深い関わりがあります。私たちの会社の考え方(理念)と、日本車いすラグビー連盟の考え方が似ていることから、サポーターとして応援することにしました。車いすラグビーを支えながら、パラスポーツや障がいについての理解を広め、みんなが笑顔でつながる社会を目指しています。



©MegumiMasuda/JWRP